

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2019年 2月



12月定例会議会号 No.94



イベント日誌 サンタセレブレーションパレード (住道駅前デッキ)

毎年12月に住道駅周辺で開催されている「スマイルミネーション」において、昨年は12月1日に住道駅前大通りから住道駅前デッキに向けて、サンタクロースをはじめとするクリスマス衣装で着飾った大勢の参加者によるパレードが行われました。

審議の内容がもっとわかる！

本会議のライブ中継・録画中継、会議録、議会だより（バックナンバー）など、市議会の情報が満載です。

[大東市議会ホームページ](#)

[大東市議会](#)

[検索](#)

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

12月定例会議会のあらまし	2～3
市議会レポート	3
出前議会報告会を開催しました	4～5
一般質問	6～10
一般質問項目／議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか

次の定例会議会の開催予定日です

2月25日(月)	本会議(議案上程・委員会付託)
3月 3日(日)	本会議(代表質問)
4日(月)	未来づくり委員会
5日(火)	未来づくり委員会
6日(水)	未来づくり委員会
7日(木)	街づくり委員会
8日(金)	街づくり委員会
11日(月)	街づくり委員会
19日(火)	本会議(一般質問)
20日(水)	本会議(一般質問)
22日(金)	本会議(一般質問・委員長報告・表決)

日曜議会を
開催します

会議は、原則として午前10時(3月3日の日曜議会は午後0時35分)に開会しますが、変更となることがあります。なお、未来づくり委員会・街づくり委員会はそれぞれ3日間の日程で予定していますが、1日目または2日目で終了したときは、市議会ホームページでご確認になれます。

※ 請願・陳情の受付期限は、2月13日(水)です。

12月定例月議会のあらまし

12月
定例月議会のあらまし

平成30年12月定例月議会を11月29日～12月21日に開催し、9月定例月議会で上程された29年度各会計決算を認定したほか、30年度各会計補正予算、指定管理者の指定、条例の制定・一部改正などを審議しました。また、12月19日には議場講演会を開催しました。

(最終ページに関係記事)



29年度各会計決算を認定

平成30年11月29日の本会議で29年度各会計決算の採決を行い、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計および下水道事業会計は賛成多数で、その他の特別会計・水道事業会計についてはいずれも賛成全員で認定しました。

30年度一般会計補正予算 3億7046万円を可決

歳入歳出予算の総額から3億7046万円を増額した平成30年度一般会計補正予算(第5次)を賛成多数で可決しました。

その主なものは、

●北条まちづくりプロジェクトの本格化に伴い、事業スキームの安定化と信用力を向上させるため、エリア開発・事業運営等の中核となる事業会社(東心株式会社)へ出資

を行う公民連携総合調整事業に1億3000万円

●公園・地域広場のトイレ、遊具等の修繕料および除草・剪定に係る手数料として公園維持管理経費に1092万円

●民間保育施設による無呼吸アラーム等の購入費用の一部に対する補助金および国に対する償還金として保育施設運営補助経費に434万円

また、翌年度以降に渡る支出予定額に伴う債務負担行為の追加補正として

●飯盛園第2住宅に含有塗材として使用されていることが判明したアスベストを適正に処理するための工事請負費として限度額を増額した北条まちづくり推進事業に2億768万円(31年度、限度額)

●平成31年4月執行予定の大阪府議会議員選挙に係る経費として大阪府議会議員選挙執行経費に1441万円(30、31年度、限度額)

●住民の自立支援および福祉の向上等に資することを目的とし、住民の生活上的様々な課題等を発見・対応するため相談事業を2か所で行う総合相談・支援事業に7531万円(30、33年度、限度額)

●平成30年度に着手する子ども発達支援センター跡地解体工事の2か年目工事費として子ども発達支援センター解体等経費に3357万円(31年度、限度額)

などが計上されています。
(金額は1万円未満四捨五入)



大東市債権管理条例の制定を可決

市の債権の管理の適正化を

議会市民レポーターの 聴いて見てだいとう市議会

レポーター会議

議会市民レポーター会議は、定例月議会ごとの一般質問が始まる前日に開催され、仕事の合間を縫って出席するように心がけています。出席者は、各レポーターと議長、副議長、議会運営委員会委員長。12月のレポーター会議では、一般質問要旨と11月に開催された出前議会報告会の内容、3月定例月議会の日程が配布されました。

意見交換の時間では、人口流入・定住施策、市の魅力についてレポーターと議員、またレポーター間でも活発に意見が交換され、充実した会議となりました。

(深野3丁目 K.K.)

初めての議会傍聴

議会市民レポーターになって初めて議会を傍聴し、議会の流れを知りました。詳しい議案審査は二つの委員会で行われます。委員会も傍聴できますが、傍聴席は狭く、席数も少ない上に、ときどき廊下の話し声が聞こえてきます。議場で委員会を開けないでしようか。また、傍聴者にも議案資料を配布してほしいと思います。

今、一番関心があるのは、庁舎移転の件です。今後何十年にも関わる大きな問題です。市は3回の説明会を持たれましたが、少ないです。もっと市民の意見を聞くべきだと思います。(北条二丁目 阪田光代)

開かれた議会

昨年は災害の年だった。深北緑地の倒れた巨木は、そのことを思い出させてくれる。

市議会では、1年を通じて、防災や災害時に避難場所となる体育館などのトイレや冷暖房、学校の給食や教育、新駅、野崎駅、工事の安全性、受動喫煙防止、人口減少問題、地域の魅力、空き家問題などが話し合われている。

どれも私たちに身近な問題だ。初めての方でも入りやすい雰囲気なので、多くの市民のみなさんに傍聴に来てもらいたいと思う。

(南津の辺町 永井敏勝)

図り、もって公平な市民負担の確保および公正かつ円滑な行政運営に資するために、延滞金、債権の放棄その他の市の債権の管理について必要な事項を規定した大東市債権管理条例の制定を賛成多数で可決しました。

この条例は、平成30年12月21日から施行されています。



「認知症施策の推進を求める意見書」を可決

①認知症施策を総合的かつ計画的に推進する基本法の制定 ②認知症診断直後の相談できる人がいない期間における認知症サポーターの活用やガイドブックの作成による支援体制の構築 ③若年性認知症支援コーディネーターに対する研修などの支援体制と、

就労継続や社会参加ができる環境の整備 ④認知症の予防法や行動・心理症状に対する適切な対応などの推進。また、次世代認知症治療薬の開発・早期実用化や早期診断法の研究開発と、リハビリや介護方法に関する研究、以上について取り組むことを強く求める「認知症施策の推進を求める意見書」を賛成全員で可決し、国に送付しました。

出前議会報告会を 開催しました

平成30年11月に市内3会場で出前議会報告会を開催し、各議員から9月定例会議会等の報告が行われた後、ご参加いただいた市民のみなさんと出席議員による質疑応答が行われました。その一部をご紹介します。(回答は個々の議員によるものであり、市議会を代表するものではありません。)

11月16日 深野五丁目

自治会館

挨拶…水落康一郎(議長)

司会…品川大介

報告議員…酒井一樹、

中村晴樹、あらさき美枝、

光城敏雄、品川大介

Q 市民のみなさまから

学校や幼稚園から発熱などによる子どもの引き取り要請があっても、ひとり親世帯や共働き世帯ではお迎えに行くことが困難です。このような子どもたちを預かることができる施設を東部、中部、西部の市内3か所程度に設置していただきたいと思います。

A 議員の回答

学校に通う子どもたちのことを考えると、まずは保健室を

Q 市民のみなさまから

充実すべきと考えます。養護教諭とそれをフォローする教諭を常勤で置き、微熱ぐらいであれば日中は学校で様子を見て、夕方に保護者が迎えに行くのが良いと思います。他にも、野崎徳洲会病院に併設される病児保育などを活用していただきたいと思います。

A 議員の回答

野崎駅と住道駅の間に新駅を設置する話は進んでいますか。

①市議会では、新駅に関する特別委員会を設置し、議論しています。市は、大阪産業大学や地元の代表者で構成する大東市新駅期成同盟会とともに精査しています。

②駅員を配置する費用や新駅の駅名表示を各駅の路線図に

入れる費用など必要な経費を精査し、市がJRと話をしているところです。

Q 市民のみなさまから

野崎駅は最終的にどうなりますか。

A 議員の回答

①階段が4か所、あと外側にエスカレーターやエレベーターを設置することです。安全性に気をつけながら進めていく必要があります。

②野崎まいりの屋形船をイメージした外観で、西からも東からもエレベーターに乗れる形となり、切符売り場の前にコンビニエンスストアが入る予定です。野崎駅西側は、車やタクシーの乗り降りができる場所となり、大きく変わります。

11月21日 朋来二丁目

中央集会所

挨拶…水落康一郎(議長)

司会…中河 昭

報告議員…大東真司、

小南市雄、石垣直紀、

中村ゆう子

Q 市民のみなさまから

近隣市と比較して、本市が勝っている点がありますか。

A 議員の回答

①本市には東高野街道などの昔の街道が3つもあり、それぞれに古い建物や神社、お寺、行事などつながっています。歴史、文化が非常に豊富な本市には多くの魅力があります。

②教育環境は充実しており、普通教室にエアコンを設置

し、トイレも洋式に改修しています。学習塾レベルの学力向上ゼミを月10000円の費用負担で実施するなど学力も上がっています。

Q 市民のみなさまから

大阪府から本市に移管された大東深野住宅の住民の声を聞いていますか。また、第2次移管を進める上での問題点などを教えてください。

A 議員の回答

①大東深野住宅の住民の反応は良好と聞いています。第2次移管については、大東深野住宅の第1次移管を踏まえ、議論していくことになると思います。

②大東深野住宅の移管前に、住民から不安材料などの話を聞き、市の担当部署に伝えるなど、移管に向けた準備をしました。本市に移管したことによる苦情は、今のところ聞いていません。大東深野住宅の移管後の課題等をしっかりと検討し、不安材料を払拭し

ながら、移管していくべきだと思います。

Q 市民のみなさまから

若い世代が減ると税収も減り、本市の活気が失われる恐れについて、議会で議論していますか。また、色んな媒体を利用して本市をもっとアピールしてもらいたい。

A 議員の回答

①人口流入や定住については、議会でも何度も議論しています。子育て施策、充実した学校施設、学力向上に向けた取り組み、医療費助成など、本市の様々な施策は他市に劣っていません。このような充実した施策が知られていないのは本市の大きな課題です。

②本市は利便性が良いにも関わらず、若年層が流出するのは、教育の問題、治安の問題、あるいは土地が高いなど複合的な要因が考えられ、原因の特定には至っていないのが現状です。市議会としても、一

生懸命考えていきたいと思えます。

11月22日 住道南部自治会
防犯詰所東萬会館

挨拶…水落康一郎（議長）
司会…寺坂修一
報告議員…大谷真司、
児玉 亮、天野一之、
北村哲夫、澤田貞良

Q 市民のみなさまから

南海トラフ地震が来ると言われている中で、学校の耐震性を強化してほしいと思います。

A 議員の回答

本市では、校舎の安全性を見直し、全小・中学校の耐震化は終了しています。また、体育館の天井や蛍光灯などの非構造部材が落ちたときなどの対策にも踏み込んでいます。

Q 市民のみなさまから

大東サンメイツは空き店舗が増え、イズミヤが抜けて、非常に寂しい状況です。市民が

うまく利用できるような方法を考えていますか。

A 議員の回答

イズミヤの撤退前から関係者に話を聞いており、市議会では特別委員会を立ち上げて、サンメイツを何とかしないと、この思いを強く持っています。

Q 市民のみなさまから

避難場所の誘導看板が不明瞭に感じています。

A 議員の回答

①災害の種類等によって避難場所のルートが一定化していないと思います。

②地域のことは地域の人が一番よく知っているので、地域の自主防災組織で話し合い、議員や市行政に相談するのが良いと思います。

③各自主防災組織における避難訓練や防災訓練のときなどに、市の担当部署との話し合いの機会を持つと、良い方向に行くと思います。

一般質問

12月定例月議会では、16人の議員から一般質問があり、各議員が希望した項目を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段に掲載しています。

公民連携事業の

具体的な推進状況は



光城 敏雄 議員
(無会派)

問 公民連携事業としてどのような事業を行なっていますか。

深野北小学校跡地活用等の4つのプロジェクトを先行的に取り組んでいます。

いくら出資していますか。

環境整備に資する事業費として、地方創生関連交付金を活用し、平成28年度から30年度で約8200万円の支出を見込んでいます。深野北小学校跡地活用プロジェクトでは、市が不動産オーナーとして整備すべき費用とし、平成27年

度から30年度で約3億円の支出を予定しています。

● 深野北小学校の立地を年間わずか300万円で貸しているのは何故ですか。

○ スポーツ、歴史、文化、食に対する民間の自主自立的な運営をお願いするための金額と考えています。



あらさき 美枝 議員
(日本共産党議員団)

学校教育にゆとりを持たせる抜本的改革を求めています。

問 教員の多忙化の実態把握として、教員の授業コマ数、時間外勤務状況、長期の病気休暇人数を教えてください。

答

小学校で1日6コマ、中学校で4コマから5コマの授業を行います。1か月最大の時間外勤務は、小学校が約120時間、中学校が約180時間との報告があり、業務量の改善に向けた働き方改革をより一層推進する考えです。過去1年間で1週間以上病欠した教員は、小学校13名、中学校



8名です。

● 多忙化解消に向けて、教員を増員すべきではないですか。

○ 現場の状況を把握した中で、業務改善を進めながら、教育の質を向上させることが今後の課題です。市として組織的に対応して、教員の業務の負担軽減に努めます。

市の魅力発信施策と

観光施策についてなど



大東 真司 議員
(公明党議員団)

問

(1)市の魅力発信施策と万博開催におけるインバウンドへの取り組みを教えてください。

答 市に対する認知度向上のため



に、地域資源を効果的にPRできるようさらなる魅力発信に努めます。市の魅力を積極的にPRすることでインバウンドを含めた取組みを推進し、万博開催による効果を高めていきます。



市の魅力発信のキーコンテンツに設定している三好長慶の銅像
(市役所本庁舎正面玄関)

● 観光施策として、Wi-Fiを
設置してください。

○ Wi-Fi設置に向けて、野崎
駅から野崎参道商店街、野崎
まいり公園、野崎観音とエリ
アを設定した検討をしていま
す。

問 (2) RPA(業務自動化)導入に
向けて取り組んでください。

答 各課ヒアリングの中で、RPA
を導入できる業務の洗い出し
を行っていきます。

障がいのある人に安心した
まちづくりに向けてなど



天野 一之議員
(日本共産党議員団)

問 (1)ユニバーサルデザインの導
入と推進への見解を聞かせて
ください。

答 大東市バリアフリー基本構想
の基本理念の中でも、誰にで
も優しいまち、誰もが利用で
きるまちの実現を目指してい
ることから、バリアフリー、
ユニバーサルデザインの考え
方を踏まえて、様々な事業を
推進します。

問 (2)新庁舎整備基本計画の進捗
状況を教えてください。

答 平成30年5月に素案を公表し、
7月以降に住民説明会、パブ
リックコメント、住民アンケ
ーや来庁者聞き取り調査を実
施しました。市民からの多かつ
た意見を関係部局と調整し、
市の考え方として新庁舎整備
基本計画案に反映させるべく、
より具体的な検証作業を進め

ています。

どうぶつ基金不妊手術の
行政枠申請の活用をなど



中村 晴樹議員
(大阪維新の会)

問 (1)どうぶつ基金のさくらねこ
無料不妊手術の行政枠申請を
活用すべきでは。

答 平成30年1月から実施の大東
市猫不妊去勢手術補助制度と
さくらねこ無料不妊手術事業
との棲み分けはあるいは、い
づれか一制度のみを存在させ
るといった調整が必要であるこ
とを踏まえつつ、より良い選
択肢を見出していきたいと考
えます。

問 (2)大東市猫不妊去勢手術補助
制度において、安価な市外の
動物病院も対象とすべきでは。

答 市外動物病院が行う不妊手術
を補助対象とする予定はあり
ません。現在の補助制度は使
いづらいとの意見に対しては、
今後、補助金交付要綱の一部

改正等、申請者の負担を軽減
することで、利用率の向上に
努めます。

中学校給食の全員喫食方式と
選択制方式の有効性比較など



石垣 直紀議員
(大阪維新の会)

問 (1)中学校給食問題の解決をす
る場合、本市の全員喫食方式
と家庭弁当、購入食、給食が
選べる選択制方式では、どち
らが有効と考えますか。

答 全員喫食方式は財政負担が大
きく、残菜や滞納等の様々な
問題解決には、選択制方式が
有効と考えますが、成長期に
ある子どもたちのバランスの
取れた昼食取得も大きな意義
があると認識しています。子
どもたちにとってより良い給
食となるよう今後も中学校給
食のあり方を研究します。
問 (2)住道駅周辺を路上喫煙禁止
モデル地区とする設置準備の
進捗状況を教えてください。

答 平成30年10月に駅前デッキでは植栽を、駅南側ではパーテーションを設置し、路上喫煙禁止モデル地区設置に向けた取り組みを進めています。

小・中学校の体育館におけるエアコン設置についてなど



酒井 一樹議員
(公明党議員団)

問 (1)避難施設でもある小・中学校の体育館には、エアコンを設置するべきと考えますが、どうですか。

答 体育館のエアコンは、平成30年の猛暑の経験から、熱中症対策として効果的であると認



平成29年度に完成した南郷中学校の新体育館(赤井3丁目)

識していますが、整備には、電気代やメンテナンス費用のランニングコストも考慮する必要があります。今後、国の補助率の動向などを注視しつつ検討していく考えです。

問 (2)障がいを持つ子どもへの介助員の拡充を図れませんか。

答 介助員は、平成30年度は小学校28名、中学校15名を配置しており、この3年間で12名、29年度と比較して7名の増員となります。今後も、一人ひとりの個性や障がいの状況に応じて介助員の充実に努めます。

大阪シティバス株式会社との交渉の進捗について



澤田 貞良議員
(自民党議員団と無所属の会)

問 住道駅への大阪シティバス乗り入れ交渉の進捗状況について聞かせてください。

答 大阪シティバス株式会社とは、平成29年9月27日に住道駅乗

り入れに関する協議を行い、30年7月2日に事務担当者との協議を行い、梅田ー門真南間の運行路線の延伸や、府道大阪生駒線への運行について協議を行っています。

●大阪シティバス株式会社への交渉における今後の取り組みについて教えてください。

○市民の需要や意向把握を行い、アンケート等の結果報告を行います。また、大阪シティバスが住道駅へ乗り入れることについて、市民の利便性向上を図るため、需要の掘り起こしの可能性なども含め、大阪シティバス株式会社と協議を行っていきます。

市内ポンプ施設の維持管理についてなど



大谷 真司議員
(公明党議員団)

問 (1)市内のポンプ場の維持管理状況を教えてください。

答 市が管理するポンプ場・排水

機場は30か所です。業者委託による毎月点検を行い、適時、修理及び修繕を行うなどポンプ場の排水機能が保てるように適正な維持管理を行っており、これらの管理にかかる費用は、光熱費を除き、年間約2千万円です。

問 (2)防災意識を高める大東市版「子ども防災ノート」を作成する考えはありませんか。

答 市教育委員会で作成した社会科副読本「わたしたちの大東市」に災害への備えを盛り込み、「大東市総合防災マップ」についても学習しています。他市の先進的な事例を参考に、子どもたちの防災・減災力を育成する、本市ならではの教材の作成に努めます。

認知症対策の取り組み内容についてなど



北村 哲夫議員
(自民党翔政会)

問 (1)本市の認知症対策にはどの

ような事業がありますか。

答 理解促進と啓発を図る認知症

サポーター養成講座を実施しています。見守り対策として、

携帯電話等への迷い人キャッ

チメールシステム事業の展開

や市内46事業者等と見守り協

定を締結しています。本人や

家族への支援として、認知症

初期集中支援事業を実施し、

平成30年度から専門医による

訪問相談体制を構築しました。

他にも相談や家族同士の交流

を図る認知症カフェを市内9

か所に設置しています。

問 (2)受動喫煙防止条例の制定の

進捗状況を教えてください。

答 平成30年10月に関係機関の協



住道駅南側にある喫煙スペースに設置されたパーテーション
(住道駅南ロータリー付近)

力で住道駅前と駅南側で喫煙

設備を整備し、条例について

は、31年度中の制定を目指し

ています。

働きやすい環境づくりに

「イクボス宣言」をなど



小南 市雄 議員
(清新会)

問 (1)本市でも「イクボス宣言」

を行うべきではありませんか。

答 今後、策定される第4次大東市

男女共同参画社会行動計画に基

づき、「ワーク・ライフ・バラ

ンスの啓発・周知・実践」と市

役所が職員の個性と能力が発揮

され、適性に応じた「働きやす

い職場」となるよう、行革推進

室ならびに人事課をはじめ、関

係各課ともしっかりと連携しな

がら、取り組みを進めます。

問 (2)大東市全世代地域市民議

運営事業に一定の補助金を出

せませんか。

答 今後、それぞれの地域で固有
のまちづくりプランとして、

向こう10年、20年先のいわゆ

る「地域（各市民会議）の総

合計画」の策定機運が高まれ

ば、新たな切り口の補助金の

検討も視野に入れていきたい

と考えています。

公民連携事業の基本方針と

理念の普及方法など



寺坂 修一 議員
(公明党議員団)

問 (1)市の公民連携事業の基本的

な考えと市民への理念の普及

について聞かせてください。

答 将来の安定した財政運営の切

り札として市では公民連携を

活用する考えです。市が保有

する施設、インフラ、サービ

ス等の資源に民間事業者の利

活用を進め、公的負担を抑制

しつつ、新たな市民サービス

を提供し、地域経済に活力を

与えます。理念の普及として

は、新聞などの民間媒体を活

用した情報発信を強化します。

問 (2)新庁舎建設の必要性和新時

代における庁舎建設の意義を
教えてください。

答 市庁舎を複合化・多機能型に

することで、様々な波及効果

を生み出し、将来的には駅周

辺の商業系、文化系の高次機

能化に貢献できるものと考え

ます。

東部山間部の崖崩れ

防止対策についてなど



中河 昭 議員
(自民党議員団と無所属の会)

問 (1)地震・豪雨・台風の影響に

より山間部で崖崩れが発生し

たが、防止対策は万全ですか。

答 平成30年10月末までに擁壁部

に堆積した土砂を撤去し、安

全を確保しています。引き続

き、関係機関と定期的にパト

ロールをし、崖地所有者に対

しては、落石等の防止対策を

行うよう大阪府と連携し指導

していきます。

問 (2)土砂崩れがあった真下にあ
り避難所指定されていない

北条小学校を北条中学校との施設一体型へ早期に整備するべきではないですか。

答 北条小学校については、安全確保できる施設のあり方を検討すべきと考えています。施設一体型に止まらず、小中一貫教育について、継続的かつ詳細な研究を柔軟に進める必要があると考えます。

機構改革における

サービスの向上についてなど



品川 大介議員
(清新会)

問 (1)機構改革によりどのように市民サービスが変わるのか教えてください。

答 政策の立案から、実施、評価、改善に至る事務所掌を組織体系と連動させ、効果的な行政サービスの提供や市民サービスの向上の実現に向けた機構改革と考えています。

問 (2)指定管理者の運営による市民サービスを審査する第三者

機関の導入についての見解を聞かせてください。

答 本市では、事業報告書の提出だけでなく、指定管理者が適切な運営を行うよう監督に努めています。現在、第三者評価機関は設置していません。議員の指摘のとおり、サービスの質の向上を図るため、より客観的・多角的な第三者を含めた点検評価の導入に向け、前向きに検討を進めます。

手助けが必要な人の

ヘルプマークの普及をなど



中村 ゆう子議員
(自民党翔政会)

問 (1)ヘルプマークの配布施設の進捗状況を教えてください。

答 平成30年9月からすこやかセンターの地域保健課窓口でも開始しました。31年2月からは社会福祉協議会にも協力してもらえる予定です。今後とも様々な機会を通じて普及を図ります。

問 (2)福祉避難所運営マニュアル作成の進捗状況を聞かせてください。

答 担当職員の指定避難所運営マニュアルの見直しと整備に併せて、担当職員の福祉避難所運営マニュアルも作成中です。

問 (3)避難行動要支援者名簿の更新の現況を教えてください。

答 システムの影響や災害の頻発で更新作業が遅れています。大規模災害時の効果的な避難支援に役立てるよう速やかに更新を完了させます。

情報社会における

教育についてなど



児玉 亮議員
(大阪維新の会)

問 (1)子どもたちのネットトラブル防止に向けた協議会を設置し、市全体での学校のルールを作るべきではないですか。

答 SNSに関するルールについては、道徳の時間で学んでいます。協議会の設置について

は、学校、PTA、生徒会の動きや思いを一つに束ねて、有機的な動きをつくるということとは大変効果的ですので、そのような仕組みをつくる方向で検討していく考えです。

問 (2)市民マラソン大会について、公道を走るコースへの見直しはできませんか。

答 公道における事業の実施は、通行規制による苦情や、運営ボランティアの負担が大きく、毎年の実施は難しいですが、市民からの要望が強ければ、周年事業として公道での実施を検討していく考えです。



一般質問の主な項目

(赤色の項目は6～10ページにその質疑の要約を掲載しています)

※掲載は発言順

1 あらさき 美枝 議員

- イヌネコ問題について
- 防犯灯について
- サードハンドスモークと化学物質過敏症
- 随意契約について
- 防災について

2 中河 昭 議員

- 東部山間部の崖崩れ防止対策について
- 避難指定場所でない北条小の早期の安全対策
- 少子化時代に向けた今後の学校統廃合
- 元号が変わることによる祝賀会開催について
- オリンピック・大阪万博開催の経済効果

3 石垣 直紀 議員

- 中学校給食の全員喫食と選択制の有効性比較
- 住道駅周辺の路上喫煙禁止モデル地区の進捗
- 景観条例制定について
- 北条プロジェクトについて
- 信号機のない横断歩道の一時不停止について

4 寺坂 修一 議員

- 本市が進める公民連携事業の基本的考えと市民への理念の普及について
- 公営住宅のあり方についての考えと府営住宅移管の意義と本市へのメリットについて
- 新庁舎建設の必要性和新時代における意義

5 北村 哲夫 議員

- 避難誘導標識設置について
- ポンプ場の更新について
- 英語教育について
- 指定金融機関について
- 文化遺産総合活用推進事業について

6 小南 市雄 議員

- 災害時対応に地域での資機材等備蓄について
- 働きやすい職場の環境「イクボス」について
- 「生産緑地法」の区域の規模の改正について
- 次期教育ビジョンについて
- 大東市全世代地域市民会議運営事業について

7 中村 晴樹 議員

- 新庁舎移転に関する公文書管理について
- 市税の支払いにネット対応など多様化を
- ひとり親のみなし適用一覧表を作成すべき
- ごみ分別アプリの進捗について
- 陣痛タクシーの導入を図るべき

8 酒井 一樹 議員

- 全市公共交通について
- 北条まちづくり構想について
- 道の駅と Gondola 構想について
- 小中学校体育館のエアコン設置とトイレ改修
- 障がいを持つ子どもたちへの介助員の拡充

9 光城 敏雄 議員

- 野崎改良工事における本市の負担額と安全性
- 公民連携事業の進捗とこれまでの出費
- 元号が変わる時期と西暦併記等の取扱い
- 学校、公共施設における香害問題
- 孤独死を避けるための対策

10 中村 ゆう子 議員

- 手話言語条例について
- 子ども安全見守り事業について
- 中学校給食について
- 地域ネコ活動・どうぶつ基金について
- 人口流入施策について

11 品川 大介 議員

- 機構改革推進における全庁的な意識の統一
- 働き方改革と職員の業務改善について
- RPA導入に向けた業務掌握の必要性
- 四条畷駅周辺整備、野崎駅橋上化工事の周知
- 氷野ポンプ場排水の臭気の原因と対応

12 澤田 貞良 議員

- 御領方面等コミュニティバスの運行について
- コミュニティバスの広域連携の取り組み
- 大阪生駒線に残る近鉄バスへの廃線申し入れ
- JRおおさか東線の住道駅方面乗り入れ要望
- 農業者への支援体制について

13 大東 真司 議員

- 経常収支から見る本市の財政状況
- 本市の魅力発信施策
- インバウンドに向けた本市の観光施策
- RPA導入について
- 土砂災害対策と復興支援

14 天野 一之 議員

- 障がいのある人に安心したまちづくりに向けた市内3駅周辺のバリアフリー化の進捗状況
- 住道大橋西側の歩道整備について
- 庁舎の車いす用トイレ増設とトイレ洋式化
- 庁舎西別館エレベーター前の案内板について

15 児玉 亮 議員

- 情報社会における教育について
- 本市のPR戦略について
- 東京オリンピックを意識した本市の取組み
- 大阪万博を意識した本市の取組み
- スポーツのまち大東について

16 大谷 真司 議員

- 平成30年の自然災害における本市防災対策
- 大地震による本市の液化化の可能性と対策
- 避難所誘導標識の増設について
- 市内ポンプ施設の維持管理について
- 新たな視点での本市防災施策の展開について



議会活動日誌

(平成30年9月定例月議会以降のもの
H30.9.27~H30.12.21)

9月

27~28日 ● 議員研修会 (行政視察 = 愛知県半田市・瀬戸市)

- 10月 1日 ● 大東市の公民連携事業に関する特別委員会
● 大東市の市庁舎建て替えに関する特別委員会
● 議会運営委員会
● 会派代表者会議
- 3日 ● 大東市総合計画審議会
- 9日 ● 議会運営委員会協議会
● 全議員議案説明会
● 本会議 (10月特別議会)
● 合同委員会報告会
- 11日 ● 大東市のスポーツ振興に関する特別委員会
- 12日 ● 障害のある人が安心・安全に生活できる大東市を目指す特別委員会協議会
- 19日 ● 近畿市議会議長会議長研修会
- 22日 ● 未来づくり委員会(決算審査)
- 22~23日 ● 東大阪都市清掃施設組合会計監査行政視察
- 25~26日 ● 街づくり委員会(決算審査)
- 26日 ● 会派代表者会議
- 29~30日 ● 街づくり委員会行政視察 (山口県山口市・福岡県糸島市)
- 11月 1日 ● 東部大阪治水対策促進議会協議会懇話会
5日 ● 大東四條畷消防組合議会行政視察
5~6日 ● 飯盛霊園組合議会行政視察
6日 ● 大阪府市議会議長会総会

11月

- 7~8日 ● 未来づくり委員会行政視察 (秋田県秋田市・横手市)
- 13日 ● 東部大阪治水対策促進議会協議会中央陳情
● 東大阪都市清掃施設組合議会
- 14日 ● 大東市の教育に関する特別委員会
- 14~15日 ● 全国市議会議長会研究フォーラム
- 15日 ● 大東市景観審議会
- 16日 ● 出前議会報告会 (深野五丁目自治会館)
- 19日 ● 議会運営委員会協議会
● 合同委員会報告会
- 20日 ● 河本市議会議長会
● 大阪府市議会議長会議員研修会
- 21日 ● 大東市の公民連携事業に関する特別委員会協議会
● 出前議会報告会 (朋来二丁目中央集会所)
- 22日 ● 議会運営委員会
● 出前議会報告会 (住道南部公民館)
- 27日 ● 大東市の社会教育に関する特別委員会
● 大東市都市計画審議会
- 28日 ● 大東四條畷消防組合議会
- 29日 ● 会派代表者会議
● 議会運営委員会
● 本会議 (第1日目)

12月

- 4日 ● 未来づくり委員会
- 6~7日 ● 街づくり委員会
- 18日 ● 議会運営委員会
● 議会市民レポーター会議
- 19日 ● 本会議 (第2日目)
● 議場講演会
- 20日 ● 本会議 (第3日目)
- 21日 ● 本会議 (第4日目)

付議された議案の審議結果

10月特別議会

○賛成 ×反対

件 名		会派・議員名（議席順）						公明党議員団		清新会		大阪 維新の会			日本 共産党 議員団		自民党 翔政会		自民党 議員団と 無所属の会		無会 派		結果
		大東 真司	酒井 一樹	寺坂 修一	大谷 真司	小南 市雄	品川 大介	水落 康一郎	児玉 亮	中村 晴樹	石垣 直紀	天野 一之	あらさき 美枝	中村 ゆう子	北村 哲夫	澤田 貞良	中河 昭	光城 敏雄					
30年度 補正予算	一般会計補正予算（第4次）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12月定例会議会																							
29年度 決算	一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	認定				
	国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	認定				
	交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定				
	火災共済事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定				
	介護保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	認定				
	後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定				
	水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定				
30年度 補正予算	下水道事業会計決算	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	認定				
	一般会計補正予算（第5次）	○	○	○	○	○	○		×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	可決				
	国民健康保険特別会計補正予算（第2次）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	介護保険特別会計補正予算（第2次）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第2次）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
人事案件	水道事業会計補正予算（第1次）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	人権擁護委員候補者の推薦（白井 京子 氏）	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意				
	指定 管理者の 指定	市立市民会館	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決			
市立北条コミュニティセンター		○	○	○	○	○	○		×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	可決				
市立南郷子育て支援センター		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
条例の 制定	債権管理条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	可決				
	市長の内部組織の設置および分掌事務に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
条例の 一部改正	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	大東市に勤務する企業職員の給与の種類および基準に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	公民連携に関する条例	○	○	○	○	○	○		○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	可決				
	一般職の職員の給与に関する条例等	○	○	○	○	○	○		×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	可決				
意見書	認知症施策の推進を求める意見書	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
その他	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	市道路線の変更	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				
	議員の派遣	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決				

議長のため、採決に加わらず

淀川左岸水防事務組合議会議員選挙

当選人 石垣 直紀 氏

議場講演会を開催

市民に開かれた議会を目指す取り組みの一環として、12月19日の本会議休会中に議場講演会を開催し、「薬物乱用防止の取り組みについて2018」と題して、薬剤師で大阪府 薬物乱用 防止教育 講師の大内 啓子さんにご講演いただきました。



議会市民レポーターを募集します

- 内 容＝市議会の運営や広報に対する意見の提出、市議会活動の市民への周知、レポーター会議への出席など
- 対 象＝平日に開催される市議会の傍聴が可能な18歳以上の市民
- 募集人員＝若干名（多数の場合は選考）
- 任 期＝4月1日～平成32年3月31日
- 報 奨＝年額1万円
- そ の 他＝広報誌（広報「だいとう」）の市民レポーターとの兼務はできません
- 申し込み＝2月15日（消印有効）までに郵送かメールで住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、簡単な応募動機を書いて、議会事務局（〒574-8555 大東市谷川1-1-1 メール gikai@city.daito.lg.jp）まで